

心の準備だけでは足りません!!

最終現場責任者 / 沿岸部住民 / レジャー
For your SAFETY Reason.

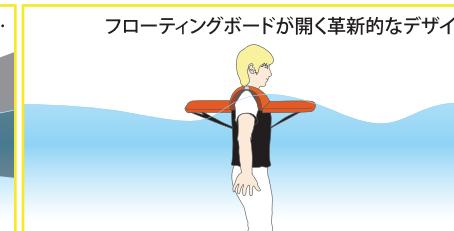


直立浮遊 を可能にした画期的なライフジャケット。
簡単装着であなたの命を守ります。

万が一の時は **Relief Life Jacket** を着用して避難してください。



USUAL
従来のライフジャケットでは腹ぞべった状態での浮遊となり、バランスをとる事が困難となります。意識を失った状態での生存率が低くなります。



UNFOLDABLE
水に落ちるとフローティングボードが自動的に開き、水中でも垂直なバランスの状態に保ちます。これは突然の鉄砲水や津波の危険からの生存率を高めます。



SHELTER
開いたフローティングボードにより、障害物に衝突するなどの危険の可能性を低くします。また使用者が意識を失っても、水中でバランスを保ち頭部を水面上にキープできます。

SURVIVAL 生存率を高める救助用装備

ホイッスル、反射材が装備され、救助隊からの発見率を高めます。
また身元特定用の名札がプリントされているので救助後の身元特定も容易になります。

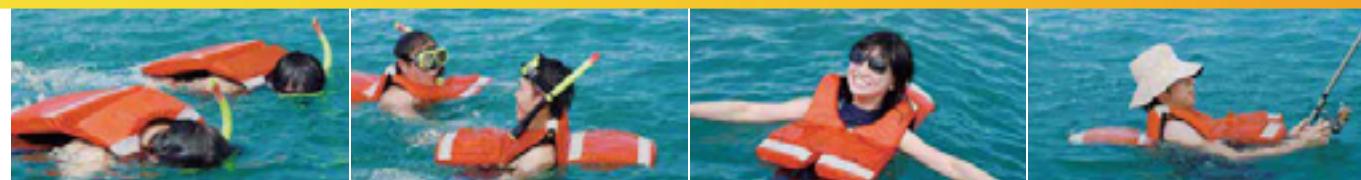
MAKE MORE CREATIONS IN THE WATER

Convertible

通常の水平浮遊型にも
簡単に調節可能



フローティングボードを通常の状態に戻し、マジックテープでとめます。そうすればレジャーやシュノーケリングなど水中のアクティビティにも対応します。



水中のアクティビティやレジャーにもご使用いただけ、新しい使い方を楽しむことができます。

※裏面の取り扱い方法を必ずお読みください。

⚠ WARNING: 警告

M7 マグニチュード7クラス 直下型地震の発生 4年以内70%!!

近年、地球環境は変化し、火山や地すべり、地震や津波などの危険な災害を引き起こしています。

オーストラリアでは鉄砲水、東南アジアやタイでは津波が襲い、我が日本は記憶に新しい東日本大震災が列島を襲いました。そして多大な被害をもたらし、多数の生命を奪いました。

そんな中、東京大学地震研究所が先日、「マグニチュード7クラスの直下型地震が4年以内に発生する可能性が70%」という衝撃の発表をしました。いつ起こるとも言えない津波の前に、私たちは何も備えをせずに自分自身や大切な人の命を救う事ができるでしょうか。



沿岸部での津波災害の備えにリリーフライフジャケット



東日本大震災の発生を受け、東海、東南海、南海地方での大震災に対する備えが急がれています。

とりわけ沿岸部の住民にとって、津波に対する備えは必要不可欠と言えます。

東日本大震災で津波の犠牲になった人の多くは、濁流による窒息と漂流物への衝突によるものでした。

このことから世界初となるフローティングボードを搭載し、窒息や漂流物への激突を軽減させるライフジャケットが誕生しました。

水に落ちると自動的にフローティングボードが開く画期的な構造により、頭を水上に保ちます。たとえ漂流中に気を失っても窒息する危険が少なくなります。いつ起こるとも言えない津波の前に、私たちはこの“リリーフライフジャケット”を装着し、海岸から高台に逃げることによって、短い時間でも自分自身の命を救う事ができるでしょう。また、多くの人が集まる施設でも“リリーフライフジャケット”を常備することで、多くの命を救う可能性が高まります。

災害弱者・お年寄り・子供
多くの人が集まる場所での現場最終責任者
河川・沿岸部にお住まいの方々に

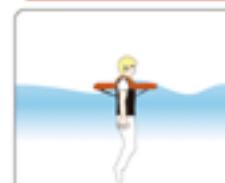


万が一の時は Relief Life Jacket を着用して 避難してください



従来のライフジャケットの場合

従来のライフジャケットでは寝そべった状態での浮遊となり、バランスをとることが困難となり、意識を失った状態での生存率が低くなります。炭酸ガスで膨らませる従来のライフジャケットでは、漂流物に突起物があった場合、接触時に穴があく可能性があり、ガスが漏れて浮力が確保できない恐れがあります。



フローティングボードが開く画期的なデザイン

水に落ちるとフローティングボードが自動的に開き、水中でも垂直なバランスの状態に保つことができる構造です。自力で仰向けになる事が困難な災害弱者・お年寄り・子供でも顔が水に浸かる危険を避けることができます。また突然の鉄砲水や津波の危険から生存率を高めます。



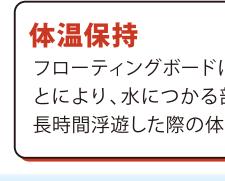
革新的なシェルターデザイン

開いたフローティングボードにより、前方・後方の障害物に衝突するなどの危険の可能性を低くします。また使用者が意識を失っても、水中でバランスを保ち頭部を水面上にキープできます。さらに、水面に出る面が広いので上空からの救助(捜索)の際、発見されやすくなります。



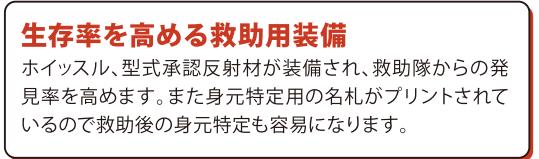
炭酸ガス不使用

炭酸ガスを使用したライフジャケットは膨張後約6時間でガスが抜け始め、浮力が保てなくなります。リリーフライフジャケットのフローティングボードの素材はEVAフォーム(発泡プラスチック)を搭載しているので、長時間浮遊することができます。また、炭酸ガスボンベを交換する必要がなく維持管理コストがかかりません。



体温保持

フローティングボードにより胸から上が浮くことにより、水につかる部分が少なくなります。長時間浮遊した際の体温保持につながります。



生存率を高める救助用装備

ハイヌル、型式承認反射材が装備され、救助隊からの発見率を高めます。また身元特定用の名札がプリントされているので救助後の身元特定も容易になります。

通常の水平浮遊型にも簡単に調節可能
フローティングボードを通常の状態に戻し、マジックテープでとめれば、レジャーやシュノーケルなど水中のアクティビティーにも対応します。



WEARING METHODS 着用方法



1.両腕を通して、ジャケットを着用してください。



2.前面のファスナーを閉めてください。



3.前面内側にあるバックルベルトを留め、ベルトの長さを調節してください。

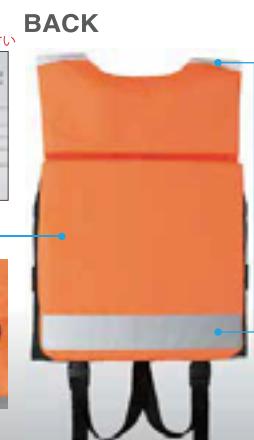


4.股のバックルベルトを止め、ベルトの長さを調節してください。



5.前面フローティングボードの外側にあるバックルを止めてください。

PARTS NAME 各部名称



素材 - フロート本体
: EPEフォーム
- フロートボディ
: 250Dポリエスチル
- インナーベスト
: ナイロン+ウォータープルーフPUコーティング

- ①名札
- ②ファスナー
- ③ふた付ポケット
- ④バックルベルト
※フローティングボード内側にもあります。
- ⑤フローティングボード
- ⑥ホイッスル
- ⑦反射材

サイズ	XS	S	M	L	XL
対応体重	15~25kg	25~40kg	40~60kg	60~90kg	90~130kg

使用上の注意

- ・使用前に必ず糸のはつれやファスナー、ベルト等の装着部品の点検を行い、異常があった場合には使用しないでください。
- ・装着の際はジャケットがずれたり脱げたりしないようにファスナーや胸ベルト、股ベルトをしっかりと締めてください。不完全や緩みのある着用は事故を招く恐れがあります。
- ・生地や浮力体が変形及び損傷する原因となりますので、ジャケットの上にものを置いたり、高温になる場所へ長い間放置しないでください。
- ・このジャケットはあくまでも浮力の補助が目的であり、命を保証するものではありません。
- ・使用環境や使用頻度によって劣化の度合いは大きく異なります。使用前には必ず点検をしてください。
- ・本製品は科学織維を使用しています。体质的にアレルギーなどの症状がある方や、使用して肌に異常があらわれた方は医師へご相談ください。
- ・本製品の性質上、裸で長時間着用した場合には体が摩れる場合があります。
- ・本製品の機能を損なうような改造は絶対におやめください。また、修理については販売元にお問い合わせください。
- ・万が一の時にすばやく着用できるよう、一度着用テストを行い製品をご確認ください。

お手入れ方法

- ・ドライクリーニングは避けてください。
- ・70度以上の熱で変形しますので熱湯での洗濯、乾燥機、アイロン、ストーブ等の火のそばでの乾燥等は行わないでください。
- ・使用後は真水または中性洗剤で水洗いした後、日陰干して乾燥させてください。水分が残ったままの保管はカビの原因になります。

⚠ WARNING : 警告 着用に不備がある場合は落水時に脱げてしまったり、顔が水面の上に確保できず危険です。

お客様用の着用について:

お客様1人では着用が難しい場合がありますので、その場合は保護者の方が補助をしてください。また着用後は必ず体に十分フィットしているかもお確かめください。

免責事項

当製品は、水難事故や水中転落時に着用者の安全を高める事を目的とし、必ずしも怪我や死亡を完全に防ぐ為の製品ではありません。製造には万全を期しておりますが弊社に製品製作上の重大な過失がある場合を除き、本製品を使用時に起きた事故等についての責任は一切負う事はできません。

販売元 株式会社 ピーステック

〒442-0048 愛知県豊川市開運通1丁目21

TEL 0533-83-0375 FAX 0533-56-9375

<http://peacetech-co.com>

